

# 事業評価調書

## ◎基本情報

|             |  |  |  |            |       |              |
|-------------|--|--|--|------------|-------|--------------|
| 年度          | 令和3年   | 会計コード  | 10   | 一般         | 事業コード | 37095        |
| 事業名         | 認知症高齢者グループホーム等開設準備経費補助金  |  |  |            |       |              |
| 評価担当課       | 所属名  | 保)高齢保健福 介護保険課  |  |            |       |              |
|             | 課長名  | 池田 清美  | 担当者名   | 高橋 文夏      | 電話番号  | 011-211-2972 |
| 施策名         | 主  | 地域に密着した保健福祉サービスを提供する環境づくり  |  |            |       |              |
|             | 副  |  |  |            |       |              |
| アクションプラン    | ● 対象 ○ 対象外   |  | 戦略ビジョン   | ○ 対象 ● 対象外 |       |              |
| 事業の性質       | ○ 経常経費 ● 臨時的経費   |  |  |            |       |              |
|             | ○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理   |  |  |            |       |              |
| 事業内容        | 実施形態   | ○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助助成 ○ その他  |  |            |       |              |
|             | 目的   | 短期   | 多額の経費を要するGHの開設に当たり、需用費・備品購入費等を補助し、円滑な事業の開始を支援する。<br>【AP2019整備目標】2022年度末時点におけるGHの定員数…4,717人 |            |       |              |
|             |  | 長期   | 高齢化率の上昇に伴い、認知症高齢者も年々増加していくことからそれに対応できるGHの整備を計画的かつ円滑に進める。                                   |            |       |              |
|             | 取組内容   | 公募で選定された認知症高齢者グループホーム(以下、GHという)の整備予定事業者に対し、施設開設に係る準備経費(需用費・備品購入費等)を補助する。また、(看護)小規模多機能型居宅介護(以下、小多機等という)を併設して新規開設する事業者に対しては当該小多機等の開設に係る準備経費も補助する。<br>①募集区域:全区<br>②整備予定定員:GH70人前後                       |  |            |       |              |
|             | 実施結果   | 令和3年度整備予定事業者として選定された5事業者のうち、1事業者は整備を辞退し、1事業者は補助金を利用せず増床したため、3事業者(定員54人分)が補助金を利用した。また、認知症高齢者グループホームを新規開設した3事業所のうち1事業所が小規模多機能型居宅介護事業所を併設して開設したため、併せて宿泊定員9人分の補助金を利用、定員合計63人分の補助金により円滑な事業所開設を支援することができた。 |  |            |       |              |
| 事業実施における工夫点 | 認知症高齢者グループホームの開設者については公募による選定とし、より質の高いサービスを提供できる事業者に対し補助金を交付する。        |  |  |            |       |              |
| 対象者         | GH開設予定者  | 開始   | 平成22年度   | 終了         | 0年度   |              |
| 関連法令・条例・要綱等 | 介護サービス提供基盤等整備事業実施要綱  |  |  |            |       |              |
| 他都市の状況      | 他政令市でも交付金等による施設整備に係る補助を実施している。<br>(新潟市、横浜市、相模原市、名古屋市、大阪市、京都市、福岡市、北九州市) |  |  |            |       |              |

## ◎事業費

(単位:千円)

|            | 令和2年度決算 | 令和3年度予算  | 令和3年度決算 | 令和4年度予算 |  |
|------------|---------|--|---------|---------|--|
| 事業費        | 52,235  | 67,000   | 52,857  | 84,000  |  |
| うち特定財源     | 52,235  | 67,000   | 52,857  | 84,000  |  |
| 人工         | 0.2     | 0.2  | 0.2     | 0.2     |  |
| 人件費        | 1,440   | 1,440  | 1,440   | 1,440   |  |
| 計(事業費+人件費) | 53,675  | 68,440   | 54,297  | 85,440  |  |
| 事業費の内訳     | 令和3年度決算 | 新規開設3事業者が補助金を利用し、うち1事業者が併設して新規開設する小規模多機能型居宅介護事業所についても補助金を利用した。<br>839千円×(認知症高齢者グループホーム18人×3事業者+小規模多機能型居宅介護事業所9人×1事業者)=52,857千円 |         |         |  |
|            | 令和4年度予算 | 839千円×(認知症高齢者グループホーム90名+(看護)小規模多機能型居宅介護9名)端数処理 +939千円  |         |         |  |

◎検証(振り返り)

|                              |   |   |         |                 |        |
|------------------------------|---|---|---------|-----------------|--------|
| 活動指標1                        | 指標名   | グループホームの定員数   |         |                 |        |
|                              | 令和2年度実績   | 令和3年度予定   | 令和3年度実績 | 令和4年度予定         |        |
|                              | 4561  | 4631  | 4600    | 4692            |        |
| 活動指標2                        | 指標名   |   |         |                 |        |
|                              | 令和2年度実績   | 令和3年度予定   | 令和3年度実績 | 令和4年度予定         |        |
|                              |   |   |         |                 |        |
| 成果指標1                        | 指標名   |   |         |                 |        |
|                              | 令和2年度実績   | 令和3年度目標   | 令和3年度実績 | 令和4年度目標         |        |
|                              |   |   |         |                 |        |
| 成果指標2                        | 指標名   |   |         |                 |        |
|                              | 令和2年度実績   | 令和3年度目標   | 令和3年度実績 | 令和4年度目標         |        |
|                              |   |   |         |                 |        |
| 項目                           | 判定  | 理由  |         |                 |        |
| 事業の成果<br>(目的をどの程度達成できたか)     | A   | 認知症高齢者グループホームを新規開設する3事業者(うち1事業者が併設して小規模多機能型居宅介護事業所を新規開設)について補助を行い、円滑な開設を支援することができた。   |         |                 |        |
| 事業規模<br>(事業ボリュームは適切か)        | A   | 補助金の対象要件や補助金の金額については、国の補助要綱・基準額に準じるものとしている。   |         |                 |        |
| 事業の実施手法<br>(事業の効率性、実施主体は適切か) | A   | 公募により選定された事業者へ直接、補助制度について案内し、意向確認を行っている。  |         |                 |        |
| 対象者の満足度<br>(対象者のニーズに応えているか)  | A   | 補助金利用事業者に対して補助基準額満額の補助金交付を行っており、補助制度の利用がある事業者のニーズは満たしている。   |         |                 |        |
| 市民参加の実施                      | <input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外    市民参加結果への対応 <input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映 |   |         |                 |        |
| 今後の改善点                       | なし  |   |         |                 |        |
| 前回の評価                        | ● A    ○ B    ○ C    ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし   |   |         |                 |        |
| 今年度取り組んだ見直し内容                | なし  |   |         | 見直し効果額<br>(前年度) | 0 千円   |
| 今回の評価                        | ● A    ○ B    ○ C    ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし   |   |         |                 |        |
| 評価の理由                        | 公募により選定された事業者について、補助金交付基準に基づき、いずれも適切に補助金の交付を行った。  |   |         |                 |        |
| 次年度の取組の方向性・改善内容              | 事業内容  | <input type="checkbox"/> 改善    ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止<br>今後も補助制度の利用を推奨し、認知症高齢者グループホームおよび認知症高齢者グループホーム新規開設に併設して(看護)小規模多機能型居宅介護を新規開設する場合の円滑な開設を支援する。 |         |                 |        |
|                              | 予算  | <input type="checkbox"/> 拡充    ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他<br>今後も認知症高齢者グループホームについては計画的に整備を進めることとしており、補助制度を継続する見込みである。         |         |                 | 見直し効果額 |